

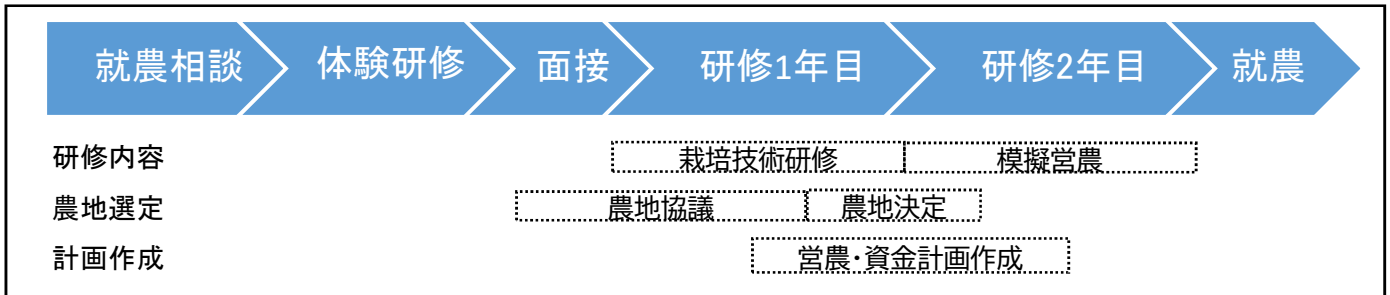
●玖珠町のきゅうり産地の紹介

- ・玖珠町では、中山間地の特長である寒暖の差を活かした栽培で高品質なきゅうりの出荷に取り組んでいます。
- ・きゅうり部会員自らがコーチを務め、新規就農者の育成を行う「玖珠町ファーマーズスクール」では、県外からの移住者を受け入れ2年間の研修期間を経て新たなきゅうり農家を令和4年に誕生させました。
- ・玖珠町は畜産も盛んに行われているため、畜産農家と連携した肥沃な堆肥によりおいしいきゅうりが収穫できます。
- ・7月以降の繁忙期は朝と夕方の2回収穫を行います。きゅうりは成長が早く適期を逃すと出荷規格外になることがあります。こまめな枝整理と摘果により全量出荷に取り組みましょう。

●きゅうりの栽培スケジュール

内容 / 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
土作り		←→										
定植			←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→
収穫							←→	←→	←→	←→	←→	←→
片付け											←→	←→

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標	就農10年目の経営目標
<p>品目・規模・収量(単収/10a)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きゅうり 10a 8t(8t/10a) ・白ねぎ 150a 37.5t(2.5t/10a) 	<p>品目・規模・収量(単収/10a)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きゅうり 10a 8.5t(8.5t/10a) ・白ねぎ 150a 37.5t(2.5t/10a)
<p>販売額・所得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売額 1,550万円・所得 410万円 	<p>販売額・所得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売額 1,570万円・所得 420万円
<p>従事者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族 2人・雇用 5人(8月～1月) 	<p>従事者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族 2人・雇用 5人(8月～1月)

・単収増加

※減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

○経営概要

- ・きゅうり 面積 10a 単収8.0t
- ・白ねぎ 面積 150a 単収2.5t 販売額 1,570万円 所得 420万円

構成員 本人、妻、両親、他3名

○就農10年目

○栽培のポイント

- 牛糞たい肥を使用、排水対策を徹底する。
- 育苗は業者に外注。
- 定植時の地温確保に努める。
- 繁忙期は朝・夕の2回、収穫を行う。

●私たちがサポートします～技術習得から就農までのサポート体制～

- JAおおいた玖珠九重きゅうり部会（玖珠町戸数：16戸、栽培面積127a）
- JAおおいた西部営農経済センター
- 大分県西部振興局
- 玖珠町農林課
- 玖珠町ファーマーズスクール（ベジタスクール連絡協議会）

●玖珠町の支援策

- 玖珠町ファーマーズスクール
研修期間2年（問い合わせは随時）
- 移住・定住支援
 - ・移住者居住支援事業補助金
（空き家購入・改修、引越補助 他）
 - ・空き家バンク事業
 - ・空き家活用準備補助金
 - ・空き家リフォーム事業
- 子育て支援
 - ・子ども医療費助成事業
（高校卒業まで医療費無料）
 - ・子ども・子育て支援事業
（未就学児の保育料の一部助成）

●産地が求める人材

- ・農業経験は問いません。農業一本で儲けていくという意欲ある人、過疎化する地域を盛り上げたいという人を募集しています。
- ・年齢は満18歳以上、就農時に50歳未満
- ・玖珠町内で就農・定住すること
- ・当面必要な生活費等の貯蓄がある者 等

●問い合わせ先

JAおおいた西部営農経済センター（玖珠駐在）

〒879-4331

玖珠郡玖珠町大字戸畑385番地

TEL:0973-72-6767

FAX:0973-72-0269

玖珠町役場 農林課

〒879-4492

玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5

TEL :0973-72-7164

FAX:0973-72-0810

メール:nosei@town.kusu.oita.jp

ホームページ: <https://town.kusu.oita.jp>